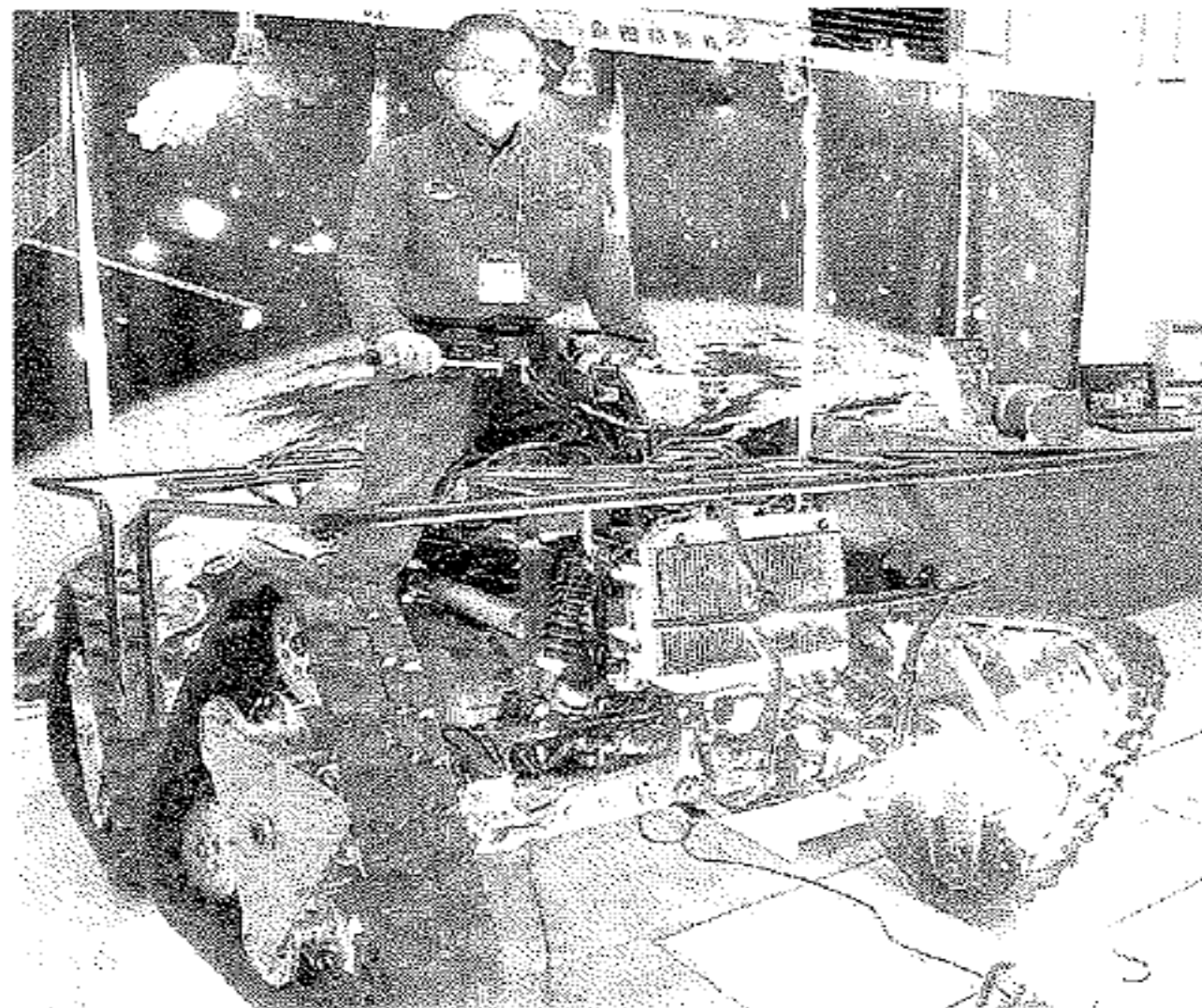


「やらまいか精神」の製品集結

はままつメッセ盛況



自動車部品メーカーの原田精機（浜松市北区）が試作した「惑星探査車両」。無人型も開発しているという

遠州地域のメーカーが一堂に集まる科学技術の展示会「第23回はままつメッセ2013」（浜松地域イノベーション推進機構）が24、25の両日、JR浜松駅前のアクトシティ浜松であった。「やらまいか精神」があふれるユニークな製品

や試作品が並び、商機や提携先を求めるビジネスマンらでにぎわった。

機械・金属や健康・医療、光関連など計147の企業・団体が参加。展示品には「惑星探査車両」や「沈まない避難艇」など、自社の技術とノウハウを駆

使したものもあり、東京から来た機械商社の営業の男性（50）は「浜松には技術が売りの企業が多く、一生懸命アピールしている。日本経済全体が低迷するなか、地域で何とかしようという思いを失っていないと感じた」と話していた。

人・ひら